

映像上映&トーク

主演 アレコ役 大川航矢

青森県立美術館版 バレエ「アレコ」上映会

2025年3月8日(土) 所沢YTJホール (埼玉県所沢市日吉町12-1 西武所沢S.C.8階)

14:00開場 14:30開演 (16:40 終了予定) 料金／ 1,000円 (税込)



青森県立美術館アレコホール
マルク・シャガール バレエ「アレコ」のための背景画 第1幕(左)、第3幕(右)、第4幕(中央) 1942年
© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024, Chagall® E5904

主催：青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会、青森県立美術館

協力：一般財団法人NBAバレエ団

協賛：協同組合青森総合卸センター、青森三菱電機機器販売株式会社、青森三菱ふそう自動車販売株式会社、株式会社阿部重組

助成：一般財団法人地域創造

青森県立美術館版バレエ「アレコ」の迫力をスクリーンで

青森県立美術館の中心には、縦・横21m、高さ19m、四層吹き抜けの大空間が設けられています。アレコホールと呼ばれるこの大きなホールには、20世紀を代表する画家、マルク・シャガール(1887-1985)によるバレエ「アレコ」の背景画が展示されています。

青森県は1994年に、全4点から成るバレエ「アレコ」舞台背景画中、第1幕、第2幕、第4幕を収集しました。第3幕は、アメリカのフィラデルフィア美術館に収蔵されていますが、現在同館から借用し、アレコホールでアレコ全4点を展示しています。

この背景画は、アメリカのバレエ団からの依頼により制作され、1942年にメキシコで初演されたバレエ「アレコ」は、アメリカやヨーロッパで巡回公演が行われましたが、1968年の公演が最後となりました。

それから50年以上の時を経て、背景画全4点がそろそろ特別な空間において、アレコ本来の魅力を多くの方に体感していただきたいという思いから、青森県立美術館版バレエ「アレコ」を新たに制作し、2024年11月1日から4日間 6回公演を行いました。

今回は、このバレエ公演をスクリーンでご覧いただきます。上映後は、出演ダンサーによるトークショーを行い、ダンサーから見たアレコの魅力等についてお話しいたします。

Story

貴族社会に嫌気がさし、自由を求めてロマの団に加わったロシアの青年貴族アレコは、ロマの娘ゼンフィラと恋に落ちる。しかし、恋にも自由なゼンフィラはすぐに別の若いロマの男へ心移してしまう。ゼンフィラ達の逢瀬を目撃したアレコは、嫉妬のあまり錯乱状態に陥り、若いロマの男を刺し殺し、さらにゼンフィラも殺してしまう。再び孤独になったアレコは1人行く当てもなく立ち去っていく。



プログラム 第1部 14:30-15:50 青森県立美術館版バレエ「アレコ」映像上映

第2部 16:00-16:40 出演ダンサーによるトークショー

料 金 1,000円(税込)

申 込 2025年2月7日10:00からWEBによる申込を受付します。

(先着順 定員になり次第締切となります。)

問 合 先 青森県立美術館パフォーミングアーツ推進実行委員会 事務局

TEL: 017-783-3000 (受付時間 平日9:00-17:00)

FAX: 017-783-5244

E-mail: aleko@aomori-museum.jp

※いただいた個人情報は、本事業の実施に関するこののみに使用いたします。



申込はこちら▶